

# 排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

静岡店、福岡かすや店における

照明安定器・管球更新による省エネ事業

排出削減事業者名：日本トイザラス株式会社

排出削減事業共同実施者名：環境経済株式会社

その他関連事業者名：

## 1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	日本トイザラス株式会社
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名①	トイザラス・ベビーザラス静岡店
住所①	静岡県静岡市清水区鳥坂 860 クレッセ静岡 2F
事業所名②	トイザラス・ベビーザラス福岡かすや店
住所②	福岡県糟屋郡粕屋町大字酒殿字老ノ木 192-1-1001 イオンモール福岡ルクル 1F
排出削減事業共同実施者（国内クレジット保有予定者）	
排出削減事業共同実施者名	環境経済株式会社
その他関連事業者（注）	
関連事業者名	

## 2 排出削減活動の概要

### 2.1 排出削減事業の名称

静岡店、福岡かすや店における照明安定器・管球更新による省エネ事業

### 2.2 排出削減事業の目的

売場内の照明安定器・管球を機器効率の良い機器へ更新し省エネを図る。

### 2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

照明安定器・管球を FLR 仕様から Hf 仕様へ変更・更新し機器効率を改善してエネルギー消費量を削減、CO2 排出量を削減する

### 2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	■はい
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	■はい

### 2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

#### ① 排出削減事業者代表者名の変更

② 静岡店において、更新後設備 Hf 照明器具（86W 逆富士 2 灯）375 台のうち 136 台を平成 27 年 1 月 28 日に LED 照明器具に更新し、残り 239 台の内、235 台を平成 28 年 1 月 29 日に LED 照明器具に更新、4 台をレイアウト変更により撤去したため、同設備を更新日の翌日以降はバウンダリー対象外とする。

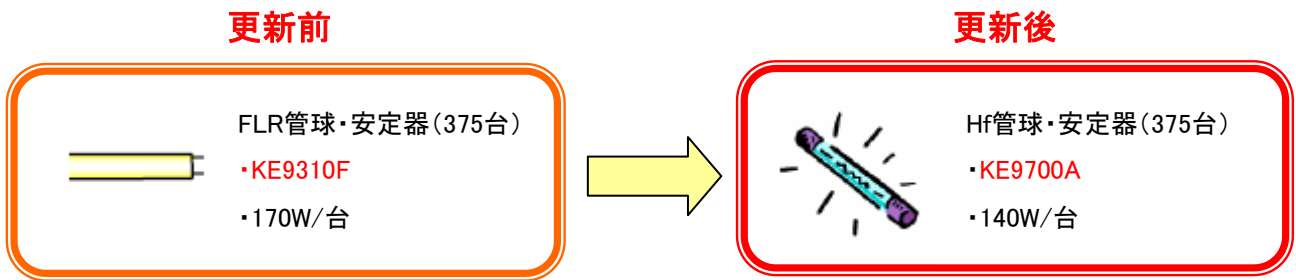


図1 静岡店の設備概要

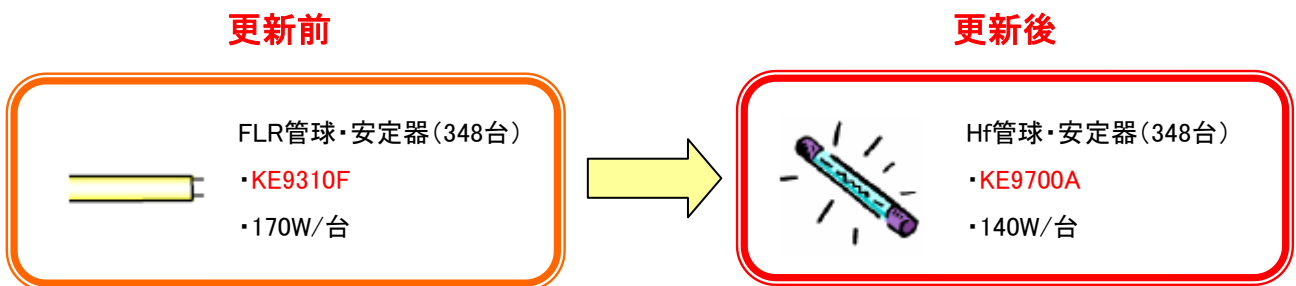


図2 福岡かすや店の設備概要

### 3 排出削減活動期間

#### 3.1 プロジェクト開始日

2010年5月21日

#### 3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2013年4月1日 ～ 2016年12月31日

### 4 温室効果ガス排出削減量

#### 4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
006	照明設備の更新

#### 4.2 活動量

#### 4.2.1 活動量・原単位

対象	活動量	原単位
照明設備 (静岡店)	照明稼働時間	事業実施前電力使用量 (kWh)
		照明稼働時間 (h)
照明設備 (福岡かすや店)	照明稼働時間	事業実施前電力使用量 (kWh)
		照明稼働時間 (h)

#### 4.2.2 活動量の採用根拠

事業実施前及び実施後の活動量には、照明設備のエネルギー使用量に最も影響を与える活動量として照明設備稼働時間を採用する。

#### 4.3 事業の範囲 (バウンダリー)

本事業の範囲は、照明設備及び当該設備による照明が行われる範囲（静岡店、福岡かすや店の売場）である。

## 5 モニタリング対象指標

### ①静岡店

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法 根拠資料	(モニタリング方法に変更ある場合) 変更理由
M-1-1	事業実施前の電力使用量の原単位 2013/4/1～2015/1/28	kW	23.12 (0.17kW×136台)	カタログ値	
M-1-2	事業実施前の電力使用量の原単位 2013/4/1～2016/1/29	kW	40.63 (0.17kW×239台)	カタログ値	
M-2-1	事業実施後の電力使用量の原単位 2013/4/1～2015/1/28	kW	19.04 (0.14kW×136台)	カタログ値	
M-2-2	事業実施後の電力使用量の原単位 2013/4/1～2016/1/29	kW	33.46 (0.14kW×239台)	カタログ値	
M-3-1	事業実施後の稼働時間 2013/4/1～2015/1/28	h	6,680	計測	
M-3-2	事業実施後の稼働時間 2013/4/1～2016/1/29	h	10,343	計測	
M-4	電力の二酸化炭素排出係数	tCO2/kWh	(2013年度) 0.000570 (2014年度) 0.000554	移行電源による二酸化炭素排出係数	

### ②福岡かすや店

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法 根拠資料	(モニタリング方法に変更ある場合) 変更理由
M-1	事業実施前の電力使用量の原単位	kW	59.16 (0.17kW×348台)	カタログ値	
M-2	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	48.72 (0.14kW×348台)	カタログ値	

M-3	事業実施後の稼働時間	h	16444.5	計測	
M-4	電力の二酸化炭素排出係数	tCO2/kWh	(2013年度) 0.000570 (2014年度) 0.000554	移行電源による二酸化炭素排出係数	

## 7 排出削減量の計算

### 7.1 静岡店

#### 7.1.1 事業実施後排出量

$$EM_{Pj} = EL_{Pj} \times CF^{electricity, t}$$

$$= R_{Pj} \times T_{Pj} \times CF^{electricity, t}$$

原単位		点灯時間	排出係数	CO2 排出量
2013/4/1~2015/1/28		[h]	[tCO2/kWh]	[t-CO2]
0.140[kWh] × 136[台] =19.04	2013 年度	3650.0	0.000570	39.6
	2014 年度	3030.0	0.000554	32.0
EMPj				71.6

原単位		点灯時間	排出係数	CO2 排出量
2013/4/1~2016/1/29		[h]	[tCO2/kWh]	[t-CO2]
0.140[kWh] × 239 [台] =33.46	2013 年度	3650.0	0.000570	69.6
	2014 年度	3650.0	0.000554	67.7
	2015 年度	3043.0	0.000554	56.4
EMPj				193.7

#### 7.1.2 ベースライン排出量

ベースライン電力使用量は、

$$EL_{Bl} = R_{Bl} \times T_{Pj}$$

$$EM_{BL} = EL_{Bl} \times CF^{electricity} \text{ より}$$

原単位		点灯時間	排出係数	CO2 排出量
2013/4/1~2015/1/28		[h]	[tCO2/kWh]	[t-CO2]
0.170[kWh] × 136[台] =23.12	2013 年度	3650.0	0.000570	48.1
	2014 年度	3030.0	0.000554	38.8
EMPj				86.9

原単位		点灯時間	排出係数	CO2 排出量
2013/4/1~2016/1/29		[h]	[tCO2/kWh]	[t-CO2]
0.170[kWh] × 239 [台] =40.63	2013 年度	3650.0	0.000570	84.5
	2014 年度	3650.0	0.000554	82.2
	2015 年度	3043.0	0.000554	68.5
EMPj				235.2

#### 7.1.3 リークエージ排出量

本事業によるリーケージはなく、リーケージ排出量は0である。

#### 7.1.4 温室効果ガス排出削減量

項目		記号	
ベースライン排出量	(7.2)	$EM_{BL}$	322.1[t-CO <sub>2</sub> ]
事業実施後排出量	(7.1)	$EM_{Pj}$	265.3[t-CO <sub>2</sub> ]
リーケージ排出量	(7.3)	$LE$	0 [t-CO <sub>2</sub> ]
温室効果ガス排出削減量 (小数点以下切捨て)		$ER$	54[t-CO <sub>2</sub> ]



## 7.2 福岡かすや店

### 7.2.1 事業実施後排出量

$$EM_{Pj} = EL_{Pj} \times CF^{electricity,t}$$

$$= R_{Pj} \times T_{Pj} \times CF^{electricity,t}$$

原単位		点灯時間 [h]	排出係数 [tCO <sub>2</sub> /kWh]	CO <sub>2</sub> 排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]
0.140 [kWh] × 348 [台] = 48.72	2013 年度	4381.5	0.000570	121.7
	2014 年度	4381.5	0.000554	118.3
	2015 年度	4383.5	0.000554	118.3
	2016 年度	3298	0.000554	89
EMPj				447.3

### 7.2.2 ベースライン排出量

$$EL_{BL} = R_{BL} \times T_{Pj}$$

$$EM_{BL} = EL_{BL} \times CF^{electricity} \text{ より}$$

原単位		点灯時間 [h]	排出係数 [tCO <sub>2</sub> /kWh]	CO <sub>2</sub> 排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]
0.170[kWh] × 348 [台] = 59.16	2013 年度	4381.5	0.000570	147.7
	2014 年度	4381.5	0.000554	143.6
	2015 年度	4383.5	0.000554	143.7
	2016 年度	3298	0.000554	108.1
EMPj				543.1

### 7.2.3 リークージ排出量

本事業によるリークージはなく、リークージ排出量は0である。

### 7.2.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	<i>EM<sub>BL</sub></i>	543.1[t-CO <sub>2</sub> ]
事業実施後排出量 (7.1)	<i>EM<sub>Pj</sub></i>	447.3[t-CO <sub>2</sub> ]
リークージ排出量 (7.3)	<i>LE</i>	0 [t-CO <sub>2</sub> ]
温室効果ガス排出削減量 (小数点以下切捨て)	<i>ER</i>	95[t-CO <sub>2</sub> ]

7.1～7.2 より 2 店舗の合計は、以下のようになる。

	BL 排出量 tCO2	PJ 排出量 tCO2	排出削減量 tCO2
①静岡店	322.1	265.3	54
②福岡かすや店	543.1	447.3	95
合計	865.2	712.6	149

## 8 省エネルギー量

### ①静岡店

原油換算		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン -実績 (①□ ②)
147.8	121.7	26.1

### ②福岡かすや店

原油換算		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン -実績 (①□ ②)
250.2	206.1	44.1

省エネ量 (合計) = 26.1 + 44.1 = 70.2 (kℓ)

## 9 再生可能エネルギー利用量

該当なし